

# フロム あらかわ



荒川砂防から情報を発信しています！

No. 1



国土交通省 東北地方整備局  
福島河川国道事務所  
荒川砂防出張所

「はじめまして」荒川砂防です。



このたび荒川砂防出張所から『フロムあらかわ』を通して現在行っている事業内容やそのほか情報などを提供することになりました。  
地域のみなさんとの双方向なコミュニケーションを実現し、地域の安全を確保する為、砂防事業を推進していきますので、ご協力の程よろしくおねがいします。

現場からお知らせします！



現在、荒川砂防では下記の事業を行っています。



(完成予定図より)

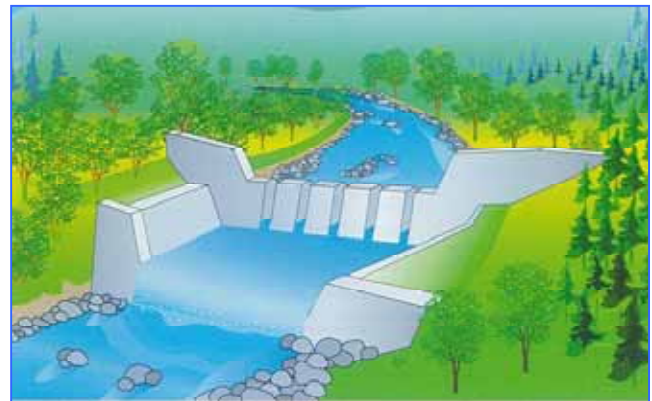
## 荒川遊砂地砂防えん堤工事

・上流から流れ出る土砂を貯め、災害を防止する砂防施設です。  
この施設を**えん堤**といいます。このえん堤には半径3mの半円状の暗渠(あんきょ)というものが全部で9あります。  
この暗渠によって土砂の流出を妨げるだけでなく、魚が行き来できるように工夫されています。



これが暗渠(あんきょ)です。

生態系にも配慮した環境に優しい砂防施設です。  
今年度内の完成を予定しています。



(完成予定図より)

## 須川第1砂防えん堤工事

・**スリット型**砂防えん堤を採用しています。  
このスリット型砂防えん堤は平常時はスリット部で流水を流し、土砂流発生時には壁部で土砂をせき止めます。  
近年、川の流れを妨げないこのタイプの砂防えん堤が主流となっています。

右岸側(上流から下流を望み)半分が既に完成しており今年度内に事業の完成を予定しています。



スリット部分です。

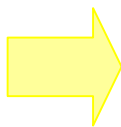
## 水防訓練が実施されました。



6月17日に土湯温泉町地内 東吾妻橋下（東鴉川と荒川の合流地点）において放水訓練が行われました。国土交通省では土湯温泉観光協会からの要望に基づき川へ降りるための非常用階段の設置をしました。この階段を使う事で非常時における給水活動準備の時間が大幅に短縮されました。土湯温泉町の防災及び砂防施設の点検や補修等の治水において大きく貢献する事が期待されています。



東鴉川に降りる非常用階段を利用してポンプで水を汲み上げます。



放水までの時間が大幅に短縮されました。

## 荒川砂防出張所はコチラです。



荒川砂防出張所は、阿武隈川水系、荒川流域と須川流域の直轄火山砂防事業を担当しています。現在、職員ほか総勢7名で日々業務を行っております。



晴れた日には吾妻小富士がきれいに見えます。(・o・)



東北自動車道 福島西ICから車で約15分、土湯温泉から約5分のところにあります。



平成17年度の荒川砂防メンバーです。『どうぞよろしくおねがいします！』

写真 左端から

- 現場技術員 阿部
- 技術係長 菊地
- 出張所長 高橋
- 車両管理員 井上
- 清掃業務員 加藤
- 非常勤職員 高橋
- 事務係長 林

となっております。

荒川砂防出張所周辺には土湯温泉街、四季の里、あづま総合運動公園など多くの名所・施設があります。また近くを流れる荒川には散策路があり沢山の野草が咲き、樹木が生い茂る、人々にとっての憩いの場となっています。



〒960-2156 福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14  
 国土交通省 福島河川国道事務所 荒川砂防出張所  
 024-(593)-0831 (直通)  
 福島河川国道事務所HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>



ご意見、ご感想、砂防に関する問い合わせ等ございましたら、ぜひお寄せ下さい！

(平成17年6月作成)